

平成24年度日本山岳協会通常総会報告

報告者：清野 孝・報告日：平成24年5月28日

- 1、 期 日 平成24年5月20日(日)午前10時30分～15時
 - 2、 場 所 東京都岸記念会館101～103号会議室
 - 3、 出席者 会議成立状況 正会員47名特別会員10名計57名
全国正会員47名中45名出席2名委任・特別会員10名中8名出席2名委任
同席者(顧問)坂口顧問他5名
 - 4、 内 容
 - 1) 開会 尾形事務局長から会議の成立状況の報告があり開会
 - 2) 会長挨拶 神崎会長から日頃山岳協会の運営と参集に対する謝辞及び就任1年経過した、各岳連アンケート50件中13件回収、課題や問題が同じような内容であったこと、更に今後の日山協は公益法人として多くの山岳団体と協力して、日本を代表する組織としなければと挨拶。
 - 3) 議長に 定款により会長就任
 - 4) 議事録署名人に宮城岳連・埼玉岳連の正会員が指名
 - 5) 議事
 - 1) 平成23年度事業報告、各担当常務理事から説明
 - 2) 平成23年度収支決算報告、担当常務理事から説明
 - 3) 平成24年度収支予算にかかる付帯決議について事務局長から説明
 - 4) 平成25年度公益社団法人の副会長の選任について
 - 5) 平成25年度公益社団法人の監事について
 - 6) 平成25年度公益社団法人移行時の理事についてを専務理事から各々説明
 - 7) (公社)日本山岳協会役員の報酬等に関する規程について
 - 8) 定款変更の案及び諸規定変更の案の修正等の会長一任についてを説明後採択、原案のとおり可決承認された。
- 報告事項1) 平成23年度共済会事業報告及び収支決算報告について
- 2) 倫理規定について
 - 3) 国体山岳競技規則及び競技施設認定の改正について
 - 4) 審判員、競技運営員、ルートセッター等の認定についてを担当常務理事から報告その後、出席正会員から各県岳連の現状と課題について報告する時間が取られ、本県でも組織の活性化、財政問題、人材の育成、高体連との連携、組織の諸規定の改変等について報告した。